

# ワークシート1

( [redacted] ) 中学校 ( 10 ) 月 ( 8 ) 日

氏名 ( [redacted] )

## 1 今回のテーマ(課題)に対する予想

低い

## 4 今回の活動で求めた答えと理由

低い

- ・気圧が低いとはやく沸とうする
- ・空気が薄いて沸とうがはやくなる

## 自己評価表

※ 4 そう思う    3 ややそう思う    2 あまり思わない    1 思わない

- 今日の人数での授業は効果があったか。    (4)    3    2    1
- 学習した内容を理解できたか。    (4)    3    2    1
- 授業は楽しくできたか。    (4)    3    2    1
- 先生や友だちの意見や考えをよく聞いたか。    (4)    3    2    1
- 自分の考えをしっかりと伝えることができたか。    (4)    3    2    1
- 感想を書いてください。

今日の理科で高い山では沸とうする温度が100℃よりも高いから  
 いうものでして、おもしろいからですね。

# ワークシート

氏名 ( [REDACTED] )

## 2 担当した資料のポイント(作業1)

気圧が1気圧のとき、水の融点は0℃、沸点は100℃  
粒子はその温度に応じた熱運動をしている。  
その粒子の間には引力が働き、温度が高ければ  
引力が小さくなり、低くければ引力が大きくなる

# ワークシート

氏名 ( [REDACTED] )

## 3 各班のポイントから、答えを出そう!

1気圧でも沸とうさせたら100度  
1470 hpaにしたら110度 ⇒ 気圧が低いほどはやく沸とうする

標高が高いほど空気が薄くなり  
実験で、空気をぬいて薄くしたら水  
が沸とうしたので100℃より低い温  
度で沸とうすると思う